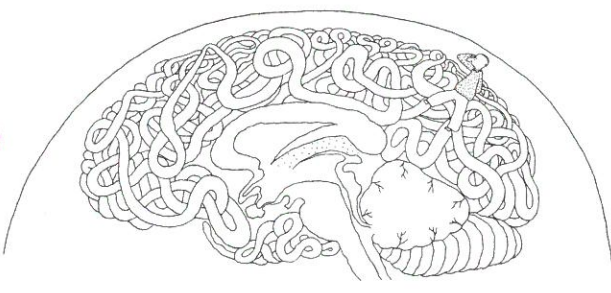




上:「ちへいせんのみえるところ」(エイプリルミュージック/ピリケン出版)1978年 下:「〈破滅への道〉は地図に出ているか」『遊』第6号(工作舎)1973年

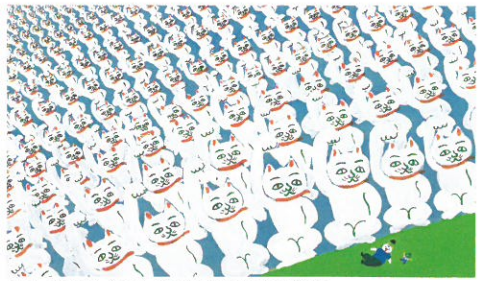
# 長新太の脳内地図展

没後19年



長新太(ちょう・しんた)は、1949年に漫画家としてデビューし、2005年に亡くなるまで、漫画家、イラストレーター、エッセイスト、絵本画家として八面六臂の活躍をしました。日本の絵本界に「ナンセンス」の分野を切り拓き、とりわけ、子ども向けの仕事は高く評価されました。その独自の表現は、現在も世代を超えて多くの人々に愛されています。

本展では、絵本や子どもの本の原画のほか、大人向けに発表された漫画やイラストレーション、資料などを紹介し、長新太の特異な発想の源泉を探ります。「イマジネーション」、「センスとナンセンス」の2部構成で、10のテーマから約250点を展示し、迷宮のように広がる奇想天外な長新太の脳内にご案内します。



「キャベツくんのにちょうび」(文研出版)1992年



「まねっこねこちゃん」(ベネッセコーポレーション/文楽堂)1996年



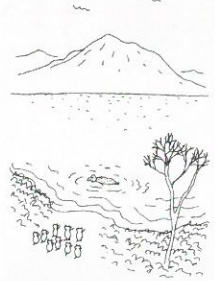
「だっこだっこねえだっこ」(ポプラ社)2005年



「さかさまライオン」(童心社)1985年



「つみつきニヤー」(あかね書房)1974年



「冬の支笏湖」北海道・くるりトコトコ」(山と溪谷社)1979年



「ゴムあたまポンたろう」(童心社)1998年\*

\*=ちひろ美術館蔵 以外すべて=ちひろ美術館寄託

## 会期中のイベント

### 1 ワークショップ「あみあみヘンテコ顔祭り」

編みの輪に、好きな毛糸や布、紙などをつけてカラフルで賑やかに飾り付けし、お面や、かぶりものをつくって、長新太のヘンテコな絵本の中に入り込もう。

8月6日[土] 13:00-16:00

講師=203gow(編み師)  
会場=研修室 対象=小学生 定員=20名  
参加費=100円(材料費+レクリエーション保険代など)  
【要事前申込】\*しめきり=7月28日[木] 必着

**申込方法** 往復はがきの「往信用裏面」に、イベント名・参加者氏名(ふりがな)・保護者氏名・学年・住所・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入してお申込みください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

申込先 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5  
刈谷市美術館 長新太WS係

### 2 絵本ライブ

軽快なリズムで絵本をうたう。ライブ形式の読み聞かせ会。子どもも大人も一緒になって、長新太の絵本を楽しもう♪

8月7日[日] 10:30から1時間程度

講師=伊藤義明氏(絵本専門店店主)  
会場=研修室  
対象=どなたでも(親子参加歓迎)  
定員=60名(先着順・申込不要)  
\*定員を超えた場合、入場をお断りする場合があります。  
\*参加無料

### 3 「えほんのじかん」

—親子で楽しむ長新太の絵本—

7月31日[日]……① 11:00-11:30 ② 13:30-14:00  
8月3日[水]……① 10:00-10:30 ② 11:00-11:30  
③ 13:30-14:00 ④ 14:30-15:00

\*申込不要。当日、1階受付付近にお集まりください。  
\*参加無料  
協力=岡崎女子短期大学幼児教育学科鈴木穂波ゼミ、  
岡崎女子大学・短期大学サークルホビットの学生のみなさん

### 4 学芸員によるギャラリー・トーク

7月27日[水]、8月10日[水]・24日[水]  
14:00から1時間程度

ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。  
\*参加無料 \*要展覧会チケット(高校生以上)



【電車】JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分  
\*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分  
【車】名古屋方面より:国道23号線(知立バイパス)  
「一ツ木IC」から約5km \*無料駐車場あり(60台)

## 刈谷市美術館 Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5  
TEL.0566-23-1636 FAX.0566-26-0511  
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>